



目標は1級合格！！

～1級合格を目指す理由～

1級合格までの道のりで経験すること



「褒められた!!嬉しい!」

「合格した!!ヤッター!」

「なかなか合格できなかった級、

やっと合格できた!諦めなくて良かった!!」

「学校以外の友達ができた♪」

「プールって楽しい!!」



「頑張ったのに合格できなかった、悔しい!」

「全然合格できない・・・

もうプール行きたくないよ(>_<)」



1級合格までの道のりは長く、容易なものではありません。だからこそ達成したとき、4泳法習得にとどまらずそこで経験したことが糧となり、強い心を鍛えることができます。新しい泳ぎにチャレンジする勇気やテストが不合格でも諦めずに努力を続けることの大切さを身につけていきます。

できるかできないか分からないことに挑戦することは勇気のいることです。

同じ級で足踏みをしていたら悔しいし辛いです。

それでも途中で諦めない限り、チャンスは必ずやってきます。そして努力を続けたら道は拓けます!!

1級合格卒業するときは、何事にも変えることのできない喜びや達成感を感じることでしょう。

頑張ればその努力はいつか報われることを学んでいきます。

水泳を通して、丈夫な体と強い心を形成していくことがイトマンスイミングスクールの指導理念です。

保護者の皆様へお願い

“悔しい”と思うのは頑張っているから“辛い”のは乗り越えようとしているからです。

保護者の皆様は、お子さまのこういった気持ちを共有し共感してあげましょう!(^^)!

お子さまは転んでも立ち上がり、また頑張ることができるでしょう(●^o^●)

うまくいかず、気持ちが落ち込んでいるときには「じゃあやめていいよ」と逃げ道を与えるのではなく

「今度はこうなるといいね」と励ましお子さまの“良き味方”でいてください。

それがお子さまのやる気に繋がり、上達への鍵となります。

お子さまのやる気を引き出すためには保護者の皆様のサポートが必要です。

お子さまは親御さんが知らないところで頑張っています。

プールから帰ってきたら「おかえり!今日も頑張ったね!お疲れ様!」

この言葉を忘れずにかけましょう★



物を大切に作る心を形成しよう!



19級からはキック板を使う頻度が高くなります。コーチは道具1つとっても

「キック板は綺麗に重ねてね。倒れたらみんな通れなくなっちゃうよ。」

「キック板崩れちゃったよ。このままで良いのかな?」

「キック板は元通りに片づけてね。次の時間のお友達が気持ちよく使えるように戻そう!」

と、声をかけています。このような指導も、授業の一環で行う貴重なものであると私たちは考えています。

ただ泳ぎを上達させることだけがコーチの役割ではなく、お子さまを1人の人間として

心も成長させていくことを考えながら、授業を行っています。

このような指導を行っていく中で、お子さまは進んで片づけをしたり道具を大切に使うことを覚えていきます。

小さなころから物を大切に使うことや片づける癖をつけておくと、大人になり社会に出たときに

役立つようになります。部屋やモノを「片づけられる人」は「片づけられない人」と比べて

決断が早く、持ち物管理ができるという結果も・・・!!

同時に、次に使う人が気持ちよく使えるようにするなど、

他人を思いやる気持ちを育みましょう!!

